

2018~2019年度  
  
 ROTARY INTERNATIONAL  
 第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報  
 『実り豊かな奉仕を目指して』  
 インスピレーションになる

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮	会長	黒須英男
時間	12:30~13:30		5-50-9-B-2	幹事	金子浩万
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	TEL	048-685-0145	クラブ強化	
創立	1978年10月28日	FAX	048-687-3495	常任委員長	志村 広
		Eメール	omiya.e.rc@nifty.com	公共イメージ	
		http://www.omiyaeast-rc.jp/		向上委員長	河本 博

点鐘 黒須 英男会長 ソング それでこそロータリー  
 ビジター&ゲスト  
 ◆中川富保子様(国際ロータリー第2770地区青少年奉仕部門青少年交換委員会 委員  
 ・三郷ロータリークラブ)  
 ◆永野崇佑様(国際ロータリー第2770地区ローテックス・大宮ローターアクトクラブ 会長)  
 ◆ヌル アティカ ピンティ ハッタ様(国際ロータリー第2770地区  
 2019~2021年度ロータリー米山記念奨学生・世話クラブ:大宮東ロータリークラブ)

会長挨拶 黒須 英男 会長



皆さん改めてこんにちは、今月のテーマは青少年奉仕月間です。本日のお客様は、国際ロータリー第2770地区 青少年奉仕部門 青少年交換委員会 委員 中川 富保子様・ローテックス 大宮ローターアクトクラブ会長 永野 崇佑様です。崇佑君はスイスに1年間交換留学致しました。

後程卓話宜しくお願い致します。2019~2021年度米山記念奨学生 ヌル アティカ ピンティ ハッタさんです。8日前の4月30日に今上天皇の譲位により上皇に、5月1日に新天皇が即位し、元号が令和になりました。明治、大正、昭和、平成、各天皇を振り返ってみると、敗戦を経験したのは昭和天皇のみです。そして、昭和20年8月15日、ポツダム宣言受託から2週間後、日本の運命を握る人物が厚木飛行場に降り立った。連合軍最高司令官ダグラス・マッカーサーである。連合軍には、天皇に対し厳しい処罰を要求しようとする勢力があった。マッカーサーは第一生命ビルにGHQ総司令部を設け、皇居を見下ろす6階に執務室をおき、日本の占領政策に着手した。9月27日、敗戦国の国王として昭和天皇、敵将マッカーサーに会うため、アメリカ大使公邸を訪れた。大使公邸の玄関で昭和天皇を出迎えたのは、マッカーサーではなく、わずか2人の副官だけだった。昭和天皇の訪問の知らせを聞いたマッカーサーは第一次大戦直後、占領軍としてドイツへ進駐した父に伴っていた時に、敗戦国ドイツのカイゼル皇帝が占領軍の元に訪れていた事を思い出していた。カイゼル皇帝は「戦争は国民が勝手にやったこと、自分には責任がない。従って自分の命だけは助けてくれ。」と命乞いを申し出たのだ。同じような命乞いを予想していたマッカーサーはパイプを口にくわえ、ソファから立ちとうともしなかった。椅子に座って背もたれに体を預け足を組み、マドロスパイプを啜った姿は、あからさまに昭和天皇を見下していた。そんなマッカーサーに

対して天皇は直立不動のまま、国際儀礼としての挨拶をした後に自身の進退について述べた。「日本国天皇はこの私であります。戦争に関する一切の責任はこの私にあります。私の命において全てが行われた限り、日本にはただ一人の戦犯もおりません。絞首刑はもちろんのこと、いかなる極刑に処され、いつでも応ずるだけの覚悟があります。しかしながら、罪なき8000万の国民が住むに家なく着るに衣服なく、食べるに食なき姿に寂しく、まさに深憂にたえません。温かき閣下のご配慮をもちまして、国民たちの衣食住の点のみにご高配を賜りますように」との言葉に、マッカーサーは驚いた。自らの命と引き換えに、自国民を救おうと国王が、世界の歴史上あったらどうか。マッカーサーは今度は、直立不動で陛下の前に立ち、「天皇とはこのようなものでありましたか！私も、日本人に生まれたかったです。陛下、ご不自由でございましょう。私に出来ることがあれば、何なりとお申し付けください。」と。陛下は涙を流し、「命をかけて、閣下のお袖にすがっております。この私に何の望がありますでしょうか。重ねて国民の衣食住の点のみご高配を賜りますように」と。マッカーサーはこの時の感動を、『回想記』にこう記している。私もこの一週間歴代天皇について調べていたのですが、余りにも感動しましたので、発表させていただきました。以上にて会長挨拶を終わります。有難う御座いました。

幹事報告 高橋 洋文 会員

1. 5月のロータリーレートは112円です。
2. 本日例会終了後、第11回理事役員会を開催いたします。理事役員の皆様にはよろしくお願い致します。
3. 次回の例会は、今週土曜日(5月11日)13時45分さじや前集合、14時00分~15時00分まで、大宮東RC・大宮東RAC・栄東高等学校IAC合同による東大宮駅前清掃活動です。よろしくお願い致します。

米山奨学金授与



アティカさんご挨拶:皆様こんにちは。奨学金ありがとうございます。先週、友達と日和田山に行ってきました。女坂と男坂があり、男坂は女坂より大変ですが、私たちは男坂を登りました。天気が良いと富士山が見えますが、曇っていて見えませんでした。羊山公園の芝桜の丘に行き、とても美しく感動しました。

5月の誕生祝・結婚祝・入会祝



- ☆☆☆誕生祝☆☆☆
- 山田雅明会員 1日
- 金子浩万会員 15日
- 志村 広会員 25日
- 瀬田雄一会員 25日
- 山田康博会員 27日
- ☆☆結婚祝・入会祝☆☆
- 片柳 高会員 1日
- 奥山英紀会員 5日
- 河野直行会員 18日
- 清水伸洋会員 22日

おめでとうございます

委員会報告

次年度幹事報告 小峰敬右次年度幹事

年度計画書の修正がある場合は5月16日木までに提出して下さい。5月20日月に第3回非公式理事役員会を開催します。詳細はFAXお送りいたします。

ロータリー情報委員会 鈴木八郎委員長

本日、配布されました「ロータリーの友」P14に問題になっているプラスチックごみについて掲載されております。ガバナー月信は米山記念奨学生の特集で、P6にアティカさんの紹介が載っています。ご一読下さい。

出席報告 横田勝美副委員

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
5/8	40	18	6	22	0	48.65
前回	40	24	6	11	5	80.56

スマイルBOX報告 大石秀成委員

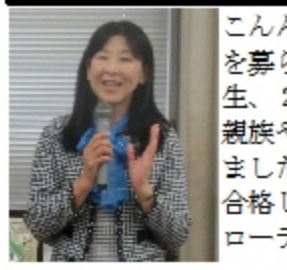
◎中川様、永野様ようこそおいで下さいました。卓話宜しくお願い致します。  
 ◎アティカさん、本日もよろしくお祈りします。  
 ＊中川富保子様  
 ＊瀬田雄一 SAA・山田雅明会員:誕生祝ありがとうございます。  
 ＊河本博会員・黒須英男会長  
 ＊大石秀成会員・大西清和会員・岡田悦行会員・小峰敬右会員・茂田雅良会員・鈴木八郎直前会長・高田照久会員・高橋洋文会員・千代邦夫会員・堀江誠一会員・堀口勝三会員・山田宗一会員・横田勝美会員・渡部正司会長エレクト  
 ご協力ありがとうございました。  
 19件26,000円合計947,086円

卓話 永野崇佑様



「青少年交換留学と私の人生」  
 皆様こんにちは。よろしくお祈りいたします。2015~2016年度派遣でスイス連邦に留学しました。現在は、大宮ローターアクトクラブの会長としております。また、地区年次大会の実行委員長をしております。地区の理事役員でもあります。BBT大学でグローバル経営学科3年です。将来の夢として国連で働きたいという夢を持っていました。中学の時から国連なき医師団というNPO団体が好きでした。高校生の時に海外でどれだけ自分の力を出せるのか、実際に見てみたいという留学を志しました。どこに行けば良いのか考えた時に海外で働くことを考えて、英語は勿論、第2、第3の言語を話せないと海外ではコミュニケーションをとれないと思い、学べる国を選び、国連なき医師団が活動しているスイスを選びました。海外に行くのは初めてでした。第1ホストファミリーは女の子がいて、英語もあまり話せなかったで、はじめはどう接してよいかわからず苦労しましたが、約半年近く過ごしました。ホストマザーが幼稚園の先生で英語などもやさしく教えてくれました。国連の本部に連れて行ってくれました。本当に自分がここで働きたいのか考えることができました。第2ホストファミリーは川のある古い町にありました。ロータリアンの方で例会にも参加しました。ホストブラザーとは家では一緒に過ごすことが多く、色々なことを教えてくれて仲良くしていました。滞在していた時が冬だったのでマッターホルンのふもとに連れて行ってもらい1週間ほどスキーやスノーボードをしました。第3ホストファミリーもほぼ同年代のブラザーがいて、犬がたくさんいて、大きな水槽に魚がたくさん飼っていて、マルモットも30匹以上いて、常に動物と生活をしていました。ホストブラザーは障がいを持った方だったのですが、一緒に生活することで障がいに対する見方が変わりました。又、さらにローターアクトで活動することで障がいに対する考えも変わってきました。あちらの高校では色々な国や年齢の人がいました。この学校では日本人は自分だけが韓国やフィリピンの学生がいてアジアの語で盛り上がりもありました。日本人と会うだけでみんなと仲良くなりました。留学生で集まってご飯を食べたりしました。学校生活は有意義に過ごすことができました。日本に帰る前に湖のほとりで別れ会をしていただきました。ロータリーで留学していた仲間との交流会もありました。20か国から100名ほどが留学していました。オリエンテーションがあって他の留学生と仲良くなることができました。勉強を兼ねてキャンプをして英語圏の留学生と仲良くなりました。一年間でヨーロッパの国10か国ほどまわることができました。私との交換留学で日本に未だに彼が先にスイスに帰ってきたので会うことができませんでした。初めて会ったのにとっても仲良くなりました。留学でいるる経験を通して頂戴しましたが、何が一番変わったかという人前に出るのが苦手でしたが、人前で話す機会が増えて、今はローターアクトの実行委員長をして人やクラブを動かしたり、ほかの活動でも積極的に行動することができるようになりました。来年度は地区の副代表として活動させていただきます。留学に行く前は漠然と途上国の人を助けたいと考えていたのですが、どのようにしたら実現できるのかどうしたら困っている人々がいなくなるのか、勉強をし、これからやっていくことをある程度実感することができました。大学に入ってから購入はしていますが、実際に海外でボランティアをしたりできるようにになりました。今やりたいことを続けられるのは留学して親元を離れて自分を見つめなおす時間を過ごし、色々な人と出会い色々な価値観を吸収しながら成長したからこそ今の自分があるのだと思います。ロータリーの留学のプログラムではロータリアンとの関わりがあります。これからもローターアクト、ローテックスとしてよろしくお祈り致します。ご清聴ありがとうございました。

卓話 中川富保子様



こんにちは。7月から青少年の留学生を募らせていただきます。高校1年生、2年生が応募できます。皆様のご親族やお知り合いの方がいらっしゃいましたら是非宜しくお願い致します。合格しますと1年間かけて学びます。ローテックスのみなさんが留学までの

間色々ご指導をさせていただきます。海外では色々な経験をしてとても良いプログラムになっています。海外から来た学生の受け入れも大変ですが、ご協力いただければと思います。よろしくお願い致します。